

27日機輸総企第186号  
平成27年11月6日

組合員各位

日本機械輸出組合  
専務理事 倉持 治彦

### 「日機輸世界経済セミナー」の開催について

当組合では、毎年12月に、組合員の皆様が来年の事業計画や経営戦略を策定するのに必要な今後の内外経済、国際貿易等の動きやその見方に関する情報をご提供するために、各分野で最も活躍されている専門家をお招きして世界経済セミナーを開催しております。

世界経済は、米国経済の今後の行方や金利上げの有無、そして減速する中国経済の今後と対外進出への影響に注目が集まっています。また、我が国経済はTPPの締結や成長戦略の強力な実施などによって、回復軌道に乗せられるかどうかがかぎになっています。

そこで、**第一セッション**では、我が国を代表する経済学者であり、政府の経済財政諮問会議議員として活躍されている**東京大学大学院教授 伊藤元重氏**から「2016年の内外経済展望」と題して、①日本経済の持続的な成長は可能か、②どのような成長戦略を描いているか、③米国の金利上げの動向と影響、新興国経済減速の行方についてご講演頂く予定です。

**第二セッション**では、我が国機械輸出業界にとって極めて重要な市場である中国の政治・経済分析と日中関係についての第一人者である**津上工作室 津上俊哉代表**から「中国経済の現状と内外政策」と題して、①中国経済は6.5%以上成長が可能か、②習近平体制は盤石か、③中国対外政策の現状と狙い、④中国で成功する日系企業についてご講演頂く予定です。

つきましては、組合員の皆様方には、是非、ご参加頂きたく、**平成27年12月8日(火)までに当組合のHPの「セミナーご案内」(<http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm>)**でお申し込み下さい。HPからの申込が難しい方はEメール([r-kobayashi@jmcti.or.jp](mailto:r-kobayashi@jmcti.or.jp))またはFax(03-3436-6455)でお願い致します。なお、本案内状につきましては御社の幹部の方々、また、関係部署にもご転送頂ければ幸いです。1社で7名までご参加頂けます。

- ・受講料については、多くの組合員の皆様にご参加頂きたく、無料と致します。
- ・お申込み頂いた後、受講券等はお送りしませんので、直接、会場にお越し下さい。

但し、キャンセルがある場合は、12月8日(火)までに必ず【本件問合せ先】までご連絡下さい。

- ・定員は200名ですので、定員になり次第締め切らせていただきます。

#### 記

1. 日時 平成27年12月11日(金) 13:30~16:20 (12:45開場)

2. 場所 機械振興会館6F 会議室(65,66,67) 港区芝公園 3-5-8

アクセス:<http://www.ispmi.or.jp/kaigishitsu/access.html> の地図参照

(日比谷線「神谷町」駅徒歩8分、三田線「御成門」駅徒歩8分、大江戸線「赤羽橋」駅徒歩10分)

#### 3. セミナー

**第1セッション:13:30~14:50(講演1時間10分、Q&A10分)**

テーマ「2016年の内外経済展望」

講師: 東京大学大学院経済学研究科 伊藤元重教授

- ・2013年 経済財政諮問会議議員
- ・2007年 東京大学経済学部長・大学院経済学研究科長
- ・2006年 総合研究開発機構 理事長
- ・1996年 東京大学大学院経済研究科教授 国際経済学、産業経済
- ・主な著書:「東大名物教授の熱血セミナー 日本経済を「見通す」力」(2015.6)、「東大名物教

授がゼミで教えている人生で大切なこと(2014.8)、「経済を見る3つの目」(2014.8)、「流通大変動 現場から見えてくる日本経済」(2014.5)、「日本の国際競争力」(2013.10)、「日本経済を創造的に破壊せよ」(2013.3)など多数。

**休憩： 14:50～15:00**

**第2セッション:15:00～16:20(講演1時間、Q&A20分)**

テーマ「中国経済の現状と内外政策」

講師：津上工作室 津上俊哉代表

- ・2012年 津上工作室代表
- ・2004年 東亜キャピタル(株)取締役社長
- ・2002年 経済産業研究所上席研究員
- ・主な著書:「巨龍の苦闘 中国、GDP 世界一位の幻想」(2015.8)、「中国停滞の核心」(2014.2)、「中国台頭の終焉」(2013. 1)、「岐路に立つ中国—超大国を待つ7つの壁」(2011.2)、「中国台頭—日本は何をなすべきか」(2003.1)など。

【本件問合せ先】:総務企画グループ 橋本、小林

(Tel: 03-3431-9507、Eメール: [h-hashimoto@jmcti.or.jp](mailto:h-hashimoto@jmcti.or.jp))

FAX・Eメール回答フォーム

(可能な限りホームページ <http://www.jmcti.org> でのご回答をお願い致します)

日本機械輸出組合総務企画グループ宛 Tel.03-3431-9379、Fax.03-3436-6455

○12月11日の世界経済セミナーに参加いたします。

(なお、参加申込後に参加できなくなった場合には、12月8日までに、その旨をご連絡下さい)

会社名:

所属・役職名:

氏名:

Tel.

Fax.

Eメール: